

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月17日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 小久保 由希江

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 4月 8日から 令和 8年 4月15日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月22日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月13日 午前10時30分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 8年 4月30日 午前 9時00分から 令和 8年 4月30日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月17日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目
地 番 10番4
地 目 宅地
地 積 72.79平方メートル

2 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目 10番地4、10番地
3

建物の名称 デュープレックス青池町

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 青池町一丁目 10番4の1

建物の名称 A2

種 類 居宅

構 造 木造ルーフィングぶき3階建

床 面 積 1階 39.98平方メートル
2階 41.63平方メートル
3階 37.50平方メートル



物件明細書

令和 8年 1月21日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 小久保 由希江

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

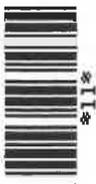
本件共有者Aが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

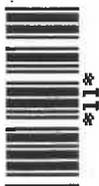
《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意



味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目
地 番 10番4
地 目 宅地
地 積 72.79平方メートル

2 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目 10番地4、10番地
3

建物の名称 デュープレックス青池町

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 青池町一丁目 10番4の1

建物の名称 A2

種 類 居宅

構 造 木造ルーフィングぶき3階建

床 面 積 1階 39.98平方メートル
2階 41.63平方メートル
3階 37.50平方メートル



令和 7 年(ケ)第 273 号

令和 7 年 10 月 20 日受理

令和 8 年 1 月 14 日提出

現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 佐 藤 哲 也

物 件 目 録

1 所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目

地 番 10番4

地 目 宅地

地 積 72.79平方メートル

共有者 持分2分の1

共有者 持分2分の1

2 (一棟の建物の表示)

所 在 名古屋市熱田区青池町一丁目 10番地4、10番地
3

建物の名称 デュープレックス青池町

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 青池町一丁目 10番4の1

建物の名称 A2

種 類 居宅

構 造 木造ルーフィングぶき3階建

床 面 積 1階 39.98平方メートル

2階 41.63平方メートル

3階 37.50平方メートル

共有者 持分2分の1

共有者 持分2分の1

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件) □ (物件)
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図(概略)のとおり □
占有者及び占有状況	■土地所有者(A、B) □その他の者 上記の者らが物件1土地に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点が異なる(□主である建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:
物件目録にない附属建物	■ない 種類: □ある 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	■建物共有者A □その他の者 上記の者が本建物を居宅として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	
執行官保管の仮処分	■ない [地方裁判所 支部 令和 年()第 号 □ある [保管開始日 令和 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図(概略)のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ A (債務者兼所有者)</p>	<p>1 物件1土地及び物件2建物は、私と妻の共有名義で平成20年7月に購入しました。</p> <p>2 物件2建物には、令和6年12月ころまで、妻と家族の4人で住んでいましたが、現在は私1人で住んでいます。</p> <p>3 物件2建物では平成22年ころから2階で小型犬を1匹飼育しており、放し飼いでしたので、壁紙の剥がれや穴があります。</p> <p>4 五、六年前に太陽光発電システム、蓄電池及び電気給湯機を設置しました。1か月くらい前からパワーコンディショナーにエラーが表示されており、現在は使えない状態ですが、それ以外設備等に不具合はありません。また、それらのローンも残っていると思いますが、資料が手元にないので残額はわかりません。</p> <p>5 私も家族も誰もタバコは吸いません。</p> <p>6 大雨等による水害はありません。</p> <p>7 隣地(10番5、30番)との境界に争いはありません。また、一棟の建物の隣家からの騒音もなく、良好な関係です。</p> <p>(令和7年11月19日付回答書の要旨)</p>
<p>■ B (債務者兼所有者)</p>	<p>1 私と子ども2人は、物件2建物には住んでいません。</p> <p>2 物件2建物は増改築及びリフォームはしていません。また、設備等に不具合もありません。</p> <p>3 太陽光発電システムと蓄電池とエコキュートは、私がセットで契約をして設置しました。まだ、金額はわかりませんが残金が残っています。</p> <p>(令和8年1月5日付回答書の要旨)</p>
<p>■ 株式会社オリコプロダクトファイナンス担当者</p>	<p>1 太陽光発電システムと蓄電池とエコキュートについて所有権留保は主張しますが、各動産の引上げはしません。</p> <p>2 買受人に残額の返済を請求することはありません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

■占有関係について

- 1 債務者兼所有者らの陳述、現認使用状況等から2枚目のとおり認定した。

■物件1土地の現況について

- 1 北側を道路に接する四角形（若干旗竿形状）の宅地である（土地建物位置関係図（概略）参照）。
- 2 東側隣地（10番3）との一体地が物件2建物を含む一棟の敷地であり、物件1土地は、物件2建物（区分所有建物）の敷地として区画された土地である。
- 3 境界については、すべての境界杭が存在した。

■物件2建物の現況について

- 1 平成19年8月7日新築の木造ルーフィング葺3階建てであり、東側の建物と合わせて一棟の建物である。また、オール電化住宅である。
- 2 室内は、経年相応の傷みや汚れ、ペットによる壁紙の剥がれも散見される（写真⑦⑧）。また、床の剥がれやペットによる壁の穴も散見された。
- 3 2階から3階へ吹抜けがあることから、2階への日当たりが良い。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

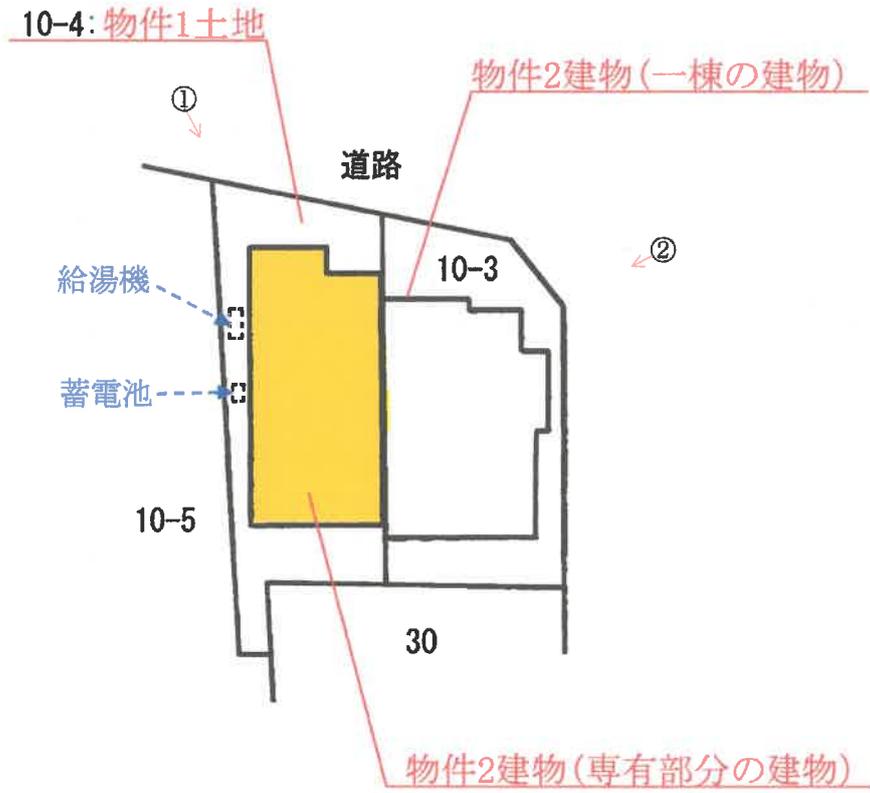
(女 枚目)

調査の経過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R7年 10月17日 (金) 9:00 - 9:10	名古屋法務局	土地建物全部事項証明書交付申請
R7年 10月22日 (水) 9:00 - 9:10	名古屋法務局	公図及び建物図面等交付申請
R7年 11月12日 (水) 13:25 - 13:40	物件所在地	現地確認、物件1土地及び物件2建物(外観)の写真撮影、債務者兼所有者Aから聴取
R7年 11月13日 (木)	郵便	債務者兼所有者らに照会書送付
R7年 11月27日 (木) 11:30 - 12:25	物件所在地	現地確認、物件1土地及び物件2建物(室内)の写真撮影、A立会・聴取、評価人同行
R7年 12月12日 (金) 10:00 - 10:10	電話	株式会社オリコプロダクトファイナンスより聴取
R7年 12月18日 (木)	郵便	株式会社オリコプロダクトファイナンスに対し照会書送付
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は全戸不在で、施錠されていたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は全戸不在で、施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、解錠技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は無施錠であったが、全戸不在であったため立会人を立ち合わせて建物内に立ち入った。</p>		

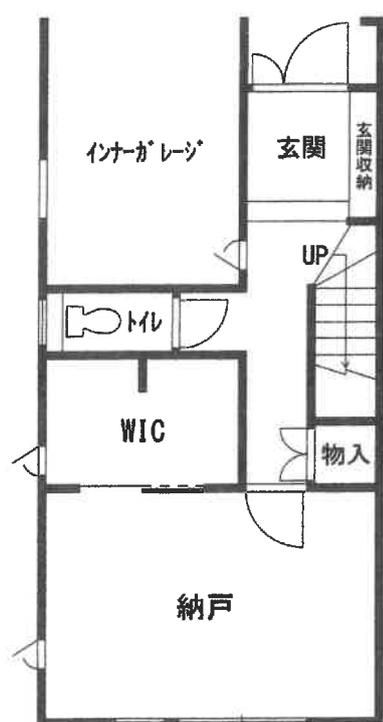
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

土地建物位置関係図（概略）

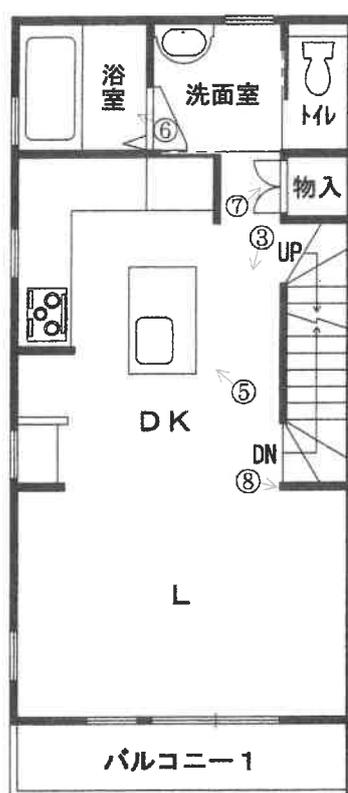


写真撮影方向を矢印で示す
○内写真番号

建物間取図（概略）



1階



2階



3階

写真撮影方向を矢印で示す
○内写真番号



① 物件1土地を含む物件2建物の外観



② 物件1土地を含む物件2建物の外観



③ リビング・ダイニング



④ 洋室1

(9 枚目)



⑤ キッチン

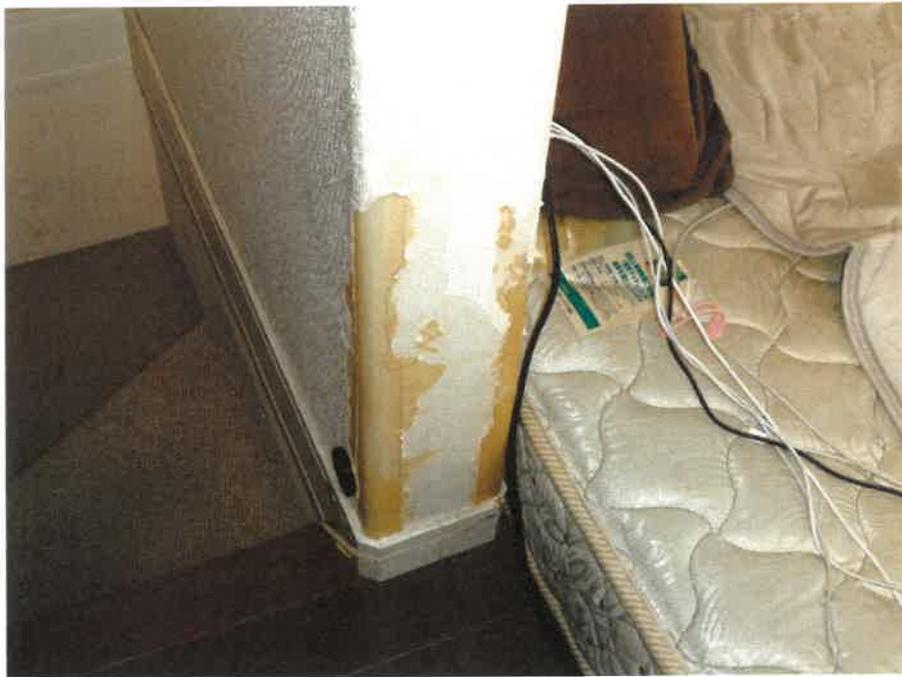


⑥ 浴室

(10 枚目)



⑦ ダイニング物入のクロスが剥がれた状況



⑧ ダイニングの壁紙が剥がれた状況

令和7年(ケ)第273号
令和7年10月23日受理
令和7年11月27日現地調査
令和7年12月8日評価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

小林 純

第1 評価額

一 括 価 格	
金 11,980,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 4,100,000 円
物件2 (建物)	金 7,880,000 円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地番 地目 地積	名古屋市熱田区青池町一丁目 10番4 宅地 72.79平方メートル	同左
2	所在 建物の名称 家屋番号 建物の名称 種類 構造 床面積	(一棟の建物の表示) 名古屋市熱田区青池町一丁目 10番地4、10番地3 デュプレックス青池町 (専有部分の建物の表示) 青池町一丁目 10番4の1 A2 居宅 木造ルーフィングぶき3階建 1階 39.98平方メートル 2階 41.63平方メートル 3階 37.50平方メートル	同左
番号	特記事項		
	なし		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	地下鉄名港線「日比野」駅 北西方 道路距離約440m (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	一般住宅を中心に、共同住宅、事務所兼住宅等も見られる住宅地域	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 準工業地域 60% 200% 準防火地域 大規模集客施設制限地区、絶対高31m高度地区 緑化地域、宅地造成等工事規制区域 津波災害警戒区域 都市機能誘導区域内、居住誘導区域内（要安全配慮区域）
画地条件	地積 72.79㎡ 間口 約5.8m、奥行 約13m 形状 ほぼ長方形（画地南西端に突起状部分あり）	
接面道路の状況	本件土地は、北東側で幅員約5.4mの舗装市道に、ほぼ等高に接面している（建築基準法第42条1項1号）。	
土地の利用状況等	本件土地は、物件2専有部分の建物の敷地として利用されている。本件土地の東側は本物件と一棟の建物を同じくする隣家、西側は一般住宅、南側は事務所兼住宅、北側は市道である。	
供給処理施設 (敷地内引込の有無を基準としている)	上水道 あり ガス配管 あり 下水道 あり	
土壌汚染の可能性の調査	土壌汚染の可能性について、過去の住宅地図を昭和40年まで遡って調査した結果、昭和40年、59年及び平成15年頃は住宅等であった模様である。その後、平成19年頃に本件建物の新築に至っているものと推定される。 土壌汚染対策法に規定する要措置区域及び形質変更時要届出区域の指定はない。 汚染の原因となる物質を含むかは不明である。	
特記事項	本件土地の西側に給湯機及び蓄電池が設置されている。 名古屋市浸水実績図によると、平成12年の東海豪雨、平成20年8月末豪雨及び平成25年の集中豪雨による浸水区域に該当している模様であり、詳細については確認を要する。 本件土地について周知の埋蔵文化財包蔵地の指定はない。	

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	専有部分の建物
建築時期及び 経済的残存耐 用年数	建 築 年 月 日 (登記記載) 平成19年8月7日新築 経 過 年 数 約 18 年 経済的残存耐用年数 約 12 年
仕 様	構 造 木造3階建 屋 根 ルーフイングぶき 外 壁 サイディング等 内 壁 クロス等 天 井 クロス等 床 フローリング、カーペット等 設 備 水道、都市ガス、下水等 その他 太陽光発電システム、蓄電池等
床面積(現況)	第3 目的物件の表示に同じ
現況用途等	現況用途 居宅 間取り 3LDK+納戸+WIC+インナーガレージ (附属資料7 建物間取図のとおり)
品 等	普通
保守管理の状 態	やや劣る
建物の利用状 況	「現況調査報告書」の記載のとおり
特 記 事 項	<p>本件一棟の建物は、東側隣地（10番3）にまたがっており、縦割式区分所有建物である。各専有部分を区切る壁は、物件1土地と東側隣地との境界上に存する模様である。</p> <p>本件建物は新築後約18年が経過しており、建物全体に概ね経年相当の汚損等のほか、次のような汚損等が認められた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物全体において、天井のクロスのひび割れ、扉の化粧シートの剥がれ、壁のクロスの汚損等が散見された。 ・室内で小型犬1匹を飼育している模様であり、2階部分を中心に壁のクロスに同犬によると思われるひっかけ傷や剥がれが散見された。 ・1階物入の扉は、開閉時に、若干床に引っかかる状態であった。 ・2階ダイニングキッチンに、椅子等による擦り傷が認められた。 ・3階洋室2の窓枠付近に、雨漏り等が疑われる痕跡が認められた。 ・バルコニーの床の防水塗装に剥がれ等の劣化が認められた。 ・関係人によると、1か月程前から太陽光パネル及び蓄電池に不具合が生じており、発電・放電しないとのことであるが、詳細は不明である。

特記事項	<p>本件建物には、太陽光発電システム（パワーコンディショナ記載出力4.2kW）及び蓄電池が設置されている。なお、太陽光発電システム等一式の所有権が留保されていることに注意する必要がある。</p> <p>本件建物1階部分のガレージ部分は、縦（道路との官民境界までの南北）約5.0m、横（東西）約2.5mであり、概ね小型自動車のサイズであることに注意が必要である。</p>
------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

(1) 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡)	個別 格差	地積 (㎡)	建付 減価	建付地価格 (円)
	ア	イ	ウ	エ	ア×イ×ウ×エ
1	211,000	0.99	72.79	0.90	13,680,000

計算結果の数値は万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

都道府県地価調査 熱田(県)-3

地価調査価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $212,000\text{円}/\text{㎡} \times 102.0/100 \times 100/109 \times 100/94 = 211,000\text{円}/\text{㎡}$
 (上三桁未満四捨五入)

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：方位（南向） 1.09

◇地域格差：交通、環境条件格差等を考慮。

イ 個別格差：方位（北東向） $1.01 \times$ 形状 $0.98 = 0.99$

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地の適応の状態等を考慮した。

(2) 建物価格（物件2）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡)	現況延床 面積(㎡)	現価率	建物価格 (円)
	ア	イ	ウ	ア×イ×ウ
2	182,000	119.11	0.29	6,290,000

ウ 現価率：

・現価率 = [残価率3% + (1 - 残価率3%) × {経済的残存耐用年数12年 / (経済的残存耐用年数12年 + 経過年数18年)}] × (1 - 観察減価等30%) = 0.29

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

(1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	13,680,000	0.50	法定地上権	6,840,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を50%と査定した。

(2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権 等価格の控 除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 (円) ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) {(ア±イ)-ウ} ×エ×オ
1	13,680,000	-6,840,000		0.75	0.80	4,100,000
2	6,290,000	+6,840,000	0	0.75	0.80	7,880,000
一括価格 (合計)						11,980,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：本物件が、①縦割式区分所有建物であること、②太陽光発電システム等一式の所有権が留保されていることによる一定のリスクを否定できないこと等による市場性の減退を考慮して25%を減価した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

都道府県地価調査価格（熱田(県)-3)

所 在：名古屋市熱田区切戸町2丁目65番1外
価 格：212,000円/㎡
位 置：地下鉄名港線「日比野」駅の北西方道路距離約780m
価 格 時 点：令和7年7月1日
地 積：261㎡
供給処理施設：水道、ガス、下水
接 面 街 路：南側幅員5.5m市道に接面
用 途 指 定 等：準工業地域（建ぺい率60%、容積率200%）
準防火地域
地 域 の 概 要：作業所、アパートも見られる一般住宅地域

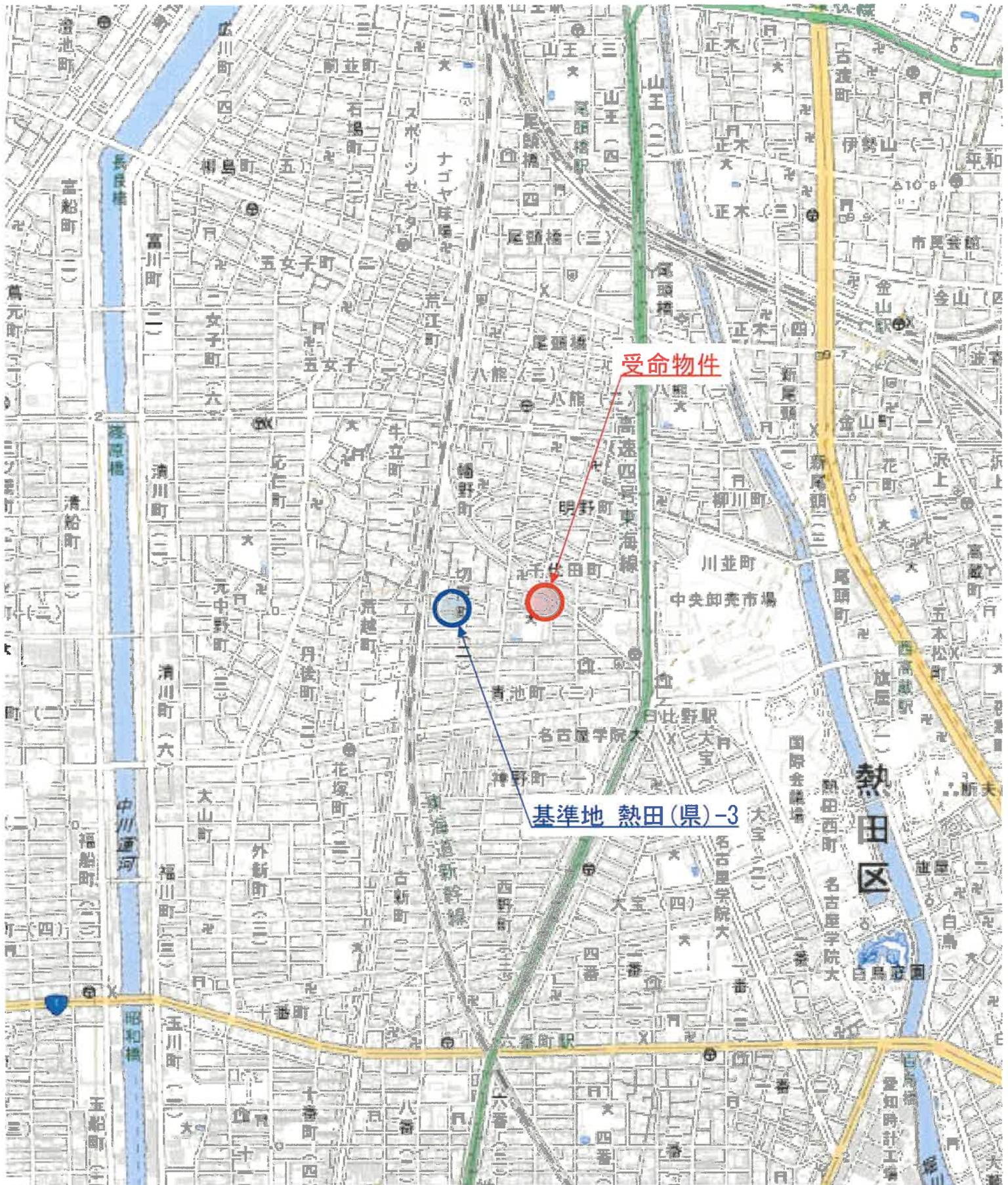
第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 地積測量図写
- 5 建物図面・各階平面図写
- 6 土地建物配置図（概略）
- 7 建物間取図（概略）
- 8 現況写真

以 上

位置図

S=1/15000

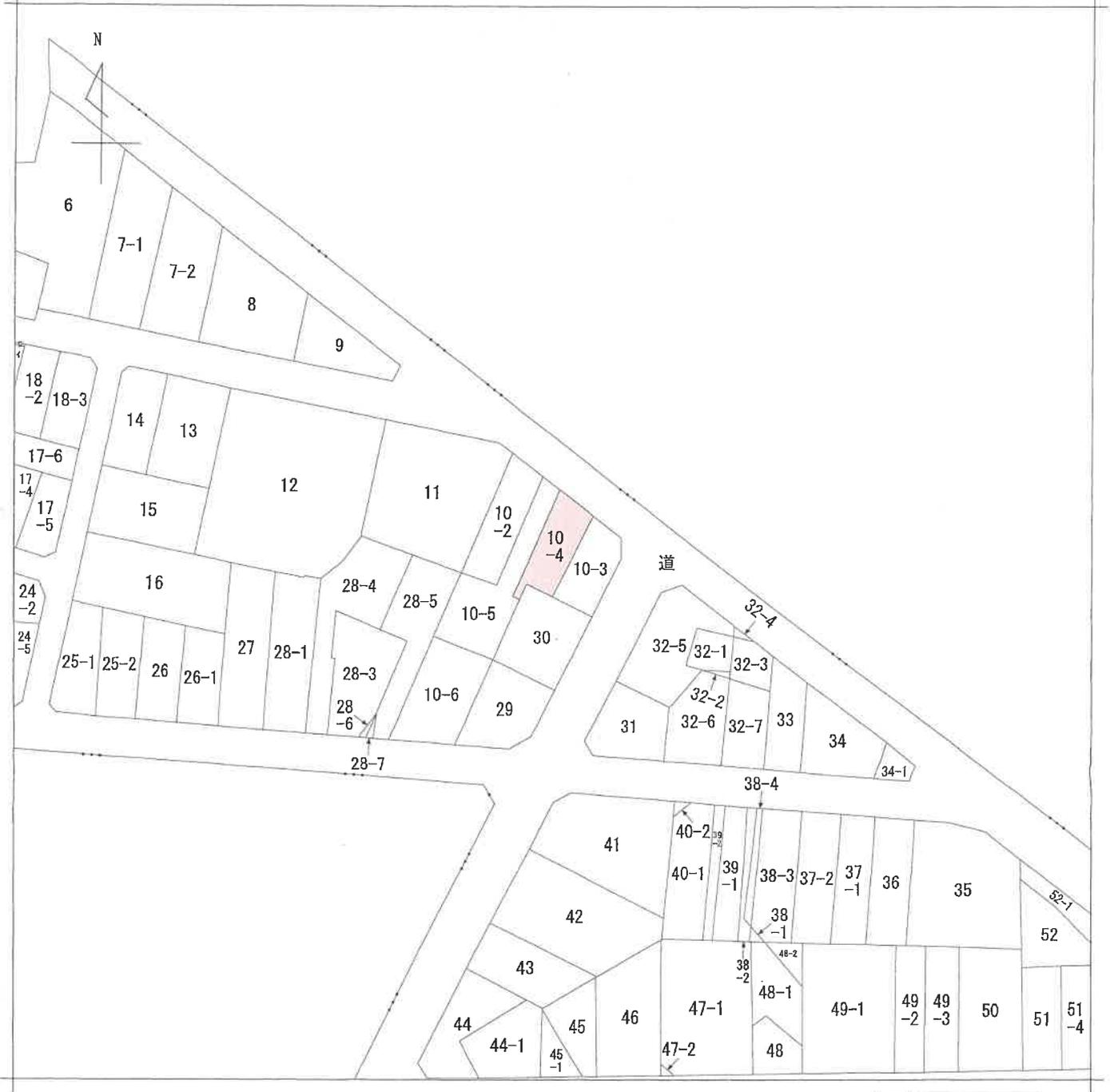


付近案内図

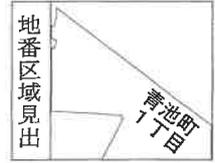
S=1/2000



17-1
17-7



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



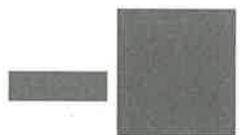
請求部	所在	名古屋市熱田区青池町一丁目		地番	10番4			
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日				備付年月日(原図)			補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(名古屋法務局熱田出張所管轄)

令和7年8月20日

東京法務局中野出張所



登記年月日：平成19年4月27日

令和7年10月22日 名古屋法務局

(名古屋法務局熱田出張所管轄)

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。

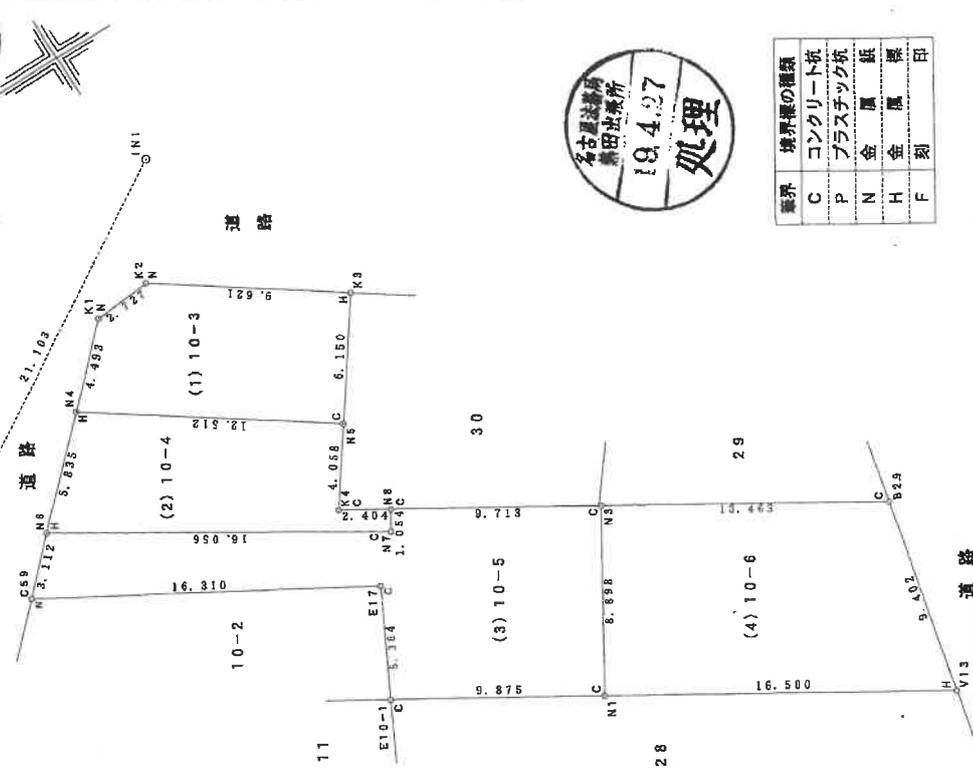
1101860

新 10 前
10-3~10-6

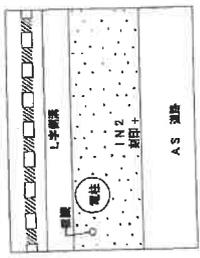
測量所所在地
土地積

名古屋熱田区青池町一丁目

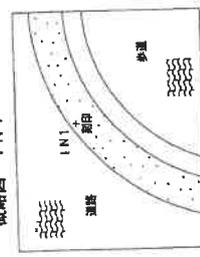
土地の所在



概略図 IN2



概略図 IN1



恒久的地物の名称及び座標値

点 名	X座標	Y座標	備 考
IN1	224.822	216.470	コンクリート上標印
IN2	243.027	206.611	コンクリート上標印



境界	境界線の種類
C	コンクリート板
P	プラスチック板
N	金 属 板
H	金 属 標
F	木 刻 印

(会員専用)

作成者

縮尺 1/

申請人

縮尺 1/250

1/250



請求番号：22-2

(1/2)

A4判に縮小

登記年月日：平成19年4月27日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局熱田出張所管轄)
令和7年10月22日 名古屋法務局 登記官

1101861

10-3-10-6

名古屋市熱田区青池町一丁目

土地積測量図



直角座標法求積表

地番	(4) 10-6		$X_{n+1} - X_{n-1}$		$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$	
NO	X_n	Y_n	X_{n+1}	X_{n-1}	Y_n	$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$
V13	208.470	175.177	-16.180		-2826.669113	
B29	204.884	184.345	9.374		1728.015869	
N3	215.844	191.412	16.190		3087.538354	
N1	220.514	183.838	-9.374		-1728.258985	
			合計		266.625526	
			合計面積		133.3128125	
			合計地積		133.31 m ²	

地番	(1) 10-3		$X_{n+1} - X_{n-1}$		$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$	
NO	X_n	Y_n	X_{n+1}	X_{n-1}	Y_n	$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$
K3	220.188	256.050	4.257		877.146836	
K2	228.041	211.606	10.575		2397.733450	
K1	230.751	211.402	5.958		1259.578494	
N4	233.989	208.287	-6.977		-1453.213003	
N5	233.784	201.062	-13.813		-2777.310091	
			合計		143.932486	
			合計面積		71.9682485	
			合計地積		71.96 m ²	

地番	(2) 10-4		$X_{n+1} - X_{n-1}$		$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$	
NO	X_n	Y_n	X_{n+1}	X_{n-1}	Y_n	$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$
N4	233.899	208.287	14.420		3003.598421	
N6	238.204	204.242	-9.335		-1906.528222	
N7	224.695	195.612	-14.093		-2756.796896	
N8	224.111	196.510	1.493		353.473362	
K4	226.158	197.771	-0.327		-64.730887	
N5	223.784	201.062	7.841		1576.567663	
			合計		145.584631	
			合計面積		72.7923150	
			合計地積		72.79 m ²	

A4判に縮小

地番	(3) 10-5		$X_{n+1} - X_{n-1}$		$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$	
NO	X_n	Y_n	X_{n+1}	X_{n-1}	Y_n	$Y_n \cdot (X_{n+1} - X_{n-1})$
N8	238.204	204.242	15.782		3223.442591	
C59	240.447	202.085	-11.786		-2381.873914	
E17	226.418	193.756	-11.627		-2233.540882	
E10-1	228.920	186.021	-5.904		-1115.010915	
N1	220.514	183.838	-13.076		-2403.894867	
N8	215.844	191.412	3.597		688.502792	
N8	224.111	198.510	8.821		1733.363009	
N7	224.665	195.612	14.093		2756.796896	
			合計		133.428550	
			合計面積		133.44 m ²	



(会員専用)

作成者

(平成19年4月6日作成)

縮尺 1/

申請人

縮尺 1/

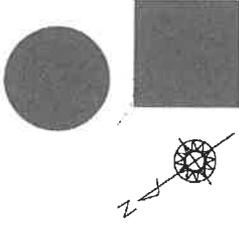
(愛知県土地家屋調査士会 用紙)

1205723

建築物各階平面図

家屋番号：名古屋第一ビル10第4の1

建築物の所在：名古屋市熱田区背池町一丁目10番地4、10番地3



(会員専用)

作成者

成)

縮尺 1/250

申請人

縮尺

1/500

A4判に縮小

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。
 (名古屋法務局輸出出張所管理)

令和7年8月20日 東京法務局中野出張所

登記店

(愛知県土地家屋調査士会 用紙)

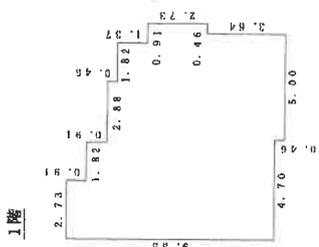
登記年月日：平成19年8月23日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(名古屋法務局熱田出張所発給)
令和7年8月20日 東京法務局中野出張所 登記官

1205723

家屋番号 10-4-10-4-2-
建物の所在 名古屋市熱田区青池町一丁目10番地4、10番地3

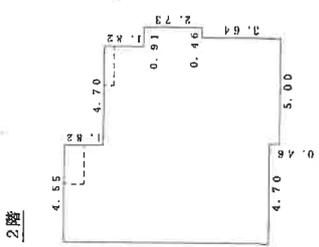
一棟の建物各階平面図



求積表

2.73 x 0.91	=	2.4843
4.55 x 0.91	=	4.1405
7.43 x 0.45	=	3.3435
9.25 x 7.28	=	67.3400
4.55 x 0.46	=	2.0930
0.45 x 6.37	=	2.8665
0.46 x 2.73	=	1.2558
計		83.5236

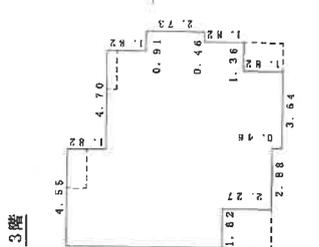
床面積 83.52 m²



求積表

4.55 x 1.82	=	8.2810
9.25 x 7.73	=	71.5025
4.55 x 0.46	=	2.0930
0.45 x 6.37	=	2.8665
0.46 x 2.73	=	1.2558
計		85.9988

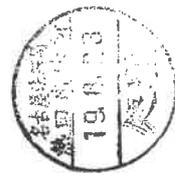
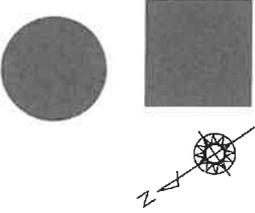
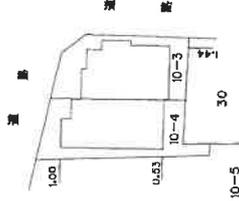
床面積 85.99 m²



求積表

4.55 x 1.82	=	8.2810
1.82 x 5.46	=	9.9372
7.43 x 6.37	=	47.3291
6.52 x 1.16	=	7.5632
3.64 x 0.46	=	1.6744
0.45 x 7.59	=	3.4155
0.46 x 2.73	=	1.2558
計		79.3922

床面積 79.39 m²



A4判に縮小

作成者 (会員専用)

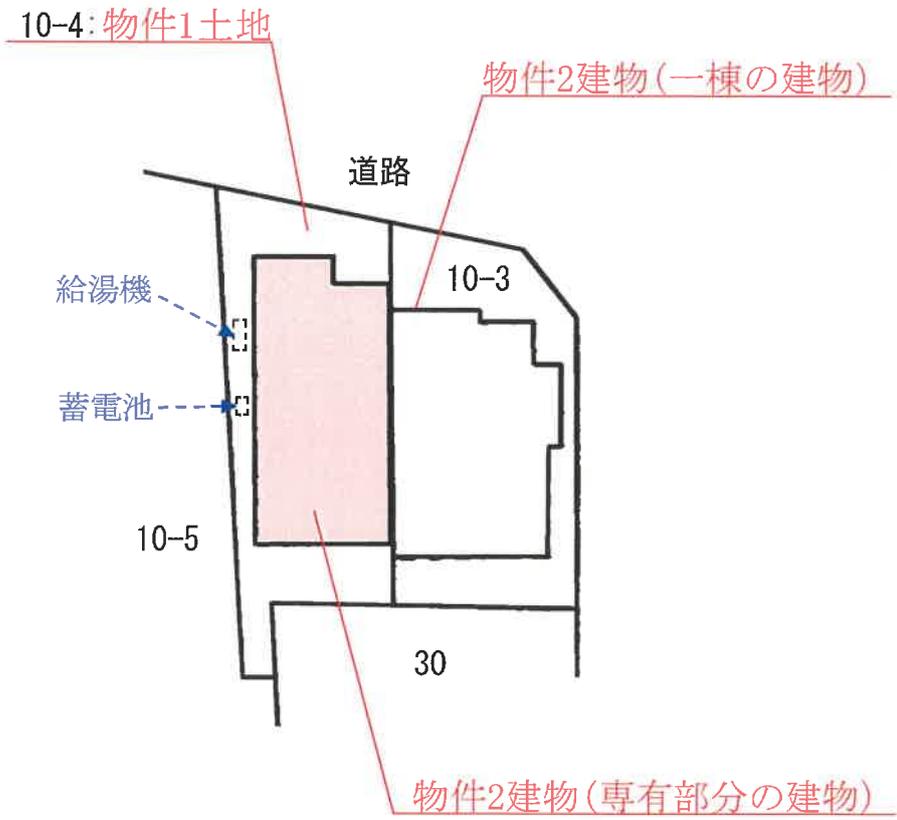
縮尺 1/250

申請人

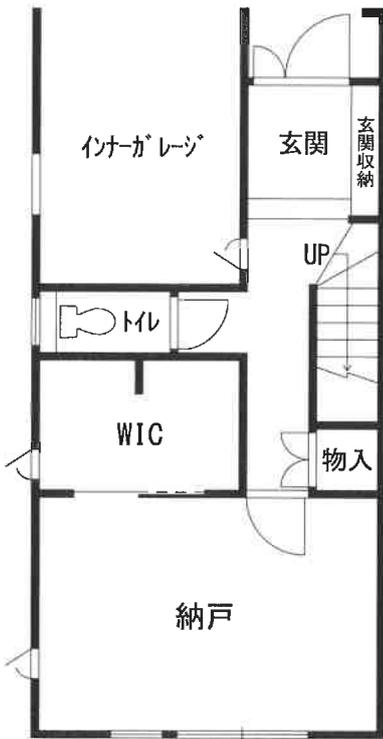
縮尺 1/500

(愛知県土地家屋調査士会 用紙)

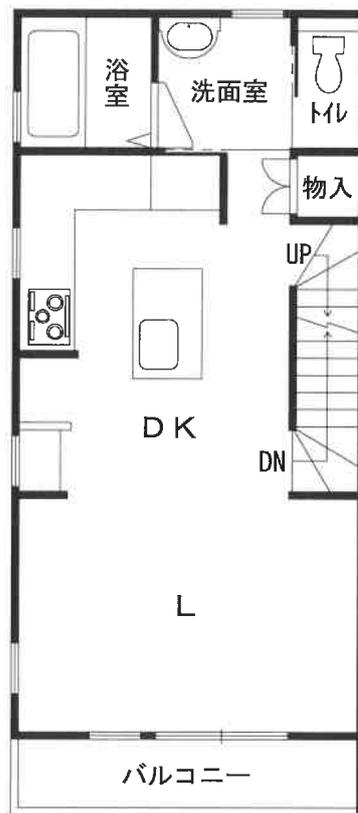
土地建物配置図（概略）



建物間取図 (概略)



1階



2階



3階

本件建物を含む1棟の建物

①



専有部分の建物

②

